

# オープニング (開会宣言)

ビジネス・  
プログラム  
1.1

講演日時：2021年10月6日（水）10：00～10：10



**マーク・パリッシュ**  
IFPW代表  
(Mark Parrish President IFPW)



**鈴木 賢**  
IFPW会長  
(バイタルネット 代表取締役会長)

## マーク・パリッシュ IFPW代表

皆様、おはようございます。また、こんばんは、こんにちは。2021年IFPW東京総会にお越しいただき、ありがとうございます。東京にいらっしゃる方は直接、そして私のようにバーチャルで参加されている方にも歓迎申し上げたいと思います。

わずか2年間で世界は大きく変わりました。東京総会がこのような形になるとは誰も想像できなかったと思いますが、実際、このようなハイブリッド形式での開催になりました。今回の総会を成功

させるためにご尽力いただいたJPWA（日本医薬品卸売業連合会）の皆様には感謝申し上げます。絶え間ない努力と柔軟な対応、そして貢献に感謝しています。本当に敬意を表します。

さて、今日は業界から様々なリーダーの皆様が参加されています。新型コロナウイルスによるパンデミック後の大変厳しい状況、そして課題に立ち向かう上で、いろいろな洞察をいただきたいと思っております。過去2年間で製薬業界には様々な変化がもたらされました。新型コロナウイルスで多くの命が失われました。こういった状況に共に対抗するために、経験を共有して協力し合い、お互い

学び合うことで、最も効果的な形で前に進み、すべての人々、国のために働くことができるのではないのでしょうか。

では、IFPWの鈴木賢会長をご紹介します。鈴木会長はこのパンデミック下でIFPW理事会を率いて下さいました。そして、この大変重要な会議を実現して下さいました。大変難しい時期に率いていただき、私たちは本当に幸運であったと思います。それでは鈴木会長、どうぞよろしくお願い致します。

## 鈴木 賢 IFPW会長

マークさん、ありがとうございます。

おはようございます。こんにちは、こんばんは、皆様。

本日はオンラインで、そして東京で皆様にお会いできて嬉しく思います。今回のパンデミック発生後、IFPW理事会は難しくかつ現実的な決断を迫られました。その結果、東京総会を1年延期し、しかもハイブリッド方式で行うことになりました。3年前のワシントン総会でアメリソースパーゲンのコリスさんよりIFPWの会長職を引き継ぎましたが、その時点ではこのような東京総会になるとは夢にも思っておりませんでした。

パンデミックという経験したことのない状況の中、こうして東京総会の開催が可能になったのも、ひとえにメーカー様をはじめとする協賛企業の皆様ならびにIFPW会員の皆様のおかげでございます。心より厚く御礼申し上げます。

また、このような世界のヘルスケアにおける百年に一度の危機に際して、私たちの業界の果たしたサプライ・チェーンへの貢献は、私の誇りとするところでございます。

さらには、IFPWとIQVIAのコラボによる数次にわたるコロナ関連ウェビナー、GAVIならびにCOVAXをサポートするIFPW基金のオンラインイベントもとても印象深いものでありました。医薬品卸とIFPWが世界と地域のヘルスケア・システムに果たした貢献は誇りに値するものでありと再度

強調したいと思っております。

現在、私たちは予想もしていなかった出来事によって新たな時代に突入していることを痛感せざるをえません。主としてテクノロジーの進歩によって、2020年代は予想していない出来事の連続になるのではないかと考えています。

2日間にわたるビジネス・セッションでは、個別化医療、ブロックチェーンやAIといったテクノロジーの進歩も大きなテーマになっています。2020年代には、我々を取り巻くあらゆるものが再定義される、という見通しを持っている識者も少なくありません。こういった意味で、今回の東京総会のトピックスは、新しい時代の到来を知らせるものになるのではないかと考えております。このような大きな変化において、医薬品卸が主導的にそのあり方を作り上げていくことを希望しております。

製薬メーカー、コンサルティング企業、業界団体等、今回の東京総会実現に向けてご協力いただいたすべての皆様に重ねて御礼申し上げます。また、皆様のご支援なくしては、ヘルスケア・サプライチェーンの信頼性と機能をさらに高めることは不可能と存じます。

いまや医薬品卸が、その信頼性と機能の充実をさらに高めることが期待される時代に入ったと信じております。また、この流れは、今回のパンデミックによって、否が応にも、加速されていると感じております。我々を取り巻く環境のトレンドに関して、このような見通しを皆様と共有して、私からの挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

